

木口記念会館だより

第 1 7 号
平成 27 年 9 月 3 日発行

みんなで、咲・い・た(最多)はなみずき！！

第 6 回あしや保健福祉フェア

はなみずき芦屋の恒例イベント「あしや保健福祉フェア」を今年も7月25日に開催いたしました。夏休みに入って最初の週末ということもあり6000人を超える地域の方々にご来場いただきました。これは、過去最多の来場者数で、暑い日にもかかわらずご参加いただいたみなさまには、心より感謝いたしております。

当会館では、障がい者団体やボランティア団体のみなさんに工夫を凝らした楽しいお店でイベントを盛り上げていただきました。そのほか、市内の幼稚園のかわいらしいパネル展示、障がい者事業所の合同進路相談会、成年後見人制度のパネル展とDVD上映と終日たくさんの方で賑わいました。

手づくりのイベントで改善しなければならない部分もたくさんありましたが、なによりも多くの地域の方々と、地元の障がい者団体のみなさんが交流する機会となったことが一番の成果であったと思います。

(文責 長濱)



「春のアート展 2016」参加大募集

毎年4月に開催の障がい者の方々による「春のアート展」を2016年より規模を拡大する計画です。そこで下記のとおり、ご参加ご協力いただける障がい者団体、ボランティア団体を募集しています。個人の参加も歓迎です。皆様のご連絡をお待ちしています。

○ アート作品出展による参加

バザーや模擬店での参加

【連絡先】 木口記念会館受付事務所 ☎0797-35-5262

木口記念会館ご利用団体 活動紹介

#3 『特定非営利活動法人ひょうご

セルフヘルプ支援センター (神戸市東灘区)』

代表 中田 智恵海 さん

私ども、ひょうごセルフヘルプ支援センターは、特に兵庫県内のセルフヘルプグループとそれに関わる当事者に各種の支援をする機関として 2000 年 4 月に発足し、2002 年には NPO 法人格を取得しました。本年はその 15 周年にあたり、貴財団からの助成金を頂くことができ、11 月 29 日に記念行事を行う予定です。

当センターの活動内容をお話する前にセルフヘルプグループについて少し説明しておきます。セルフヘルプグループは当事者組織や自助グループと翻訳することができ、それは様々な問題を抱えた人々が集い合って、互いに励まし合ったり情報を交換しあって生き生きと元気に自分らしく生き直しを可能にするグループです。問題は、多岐にわたりますが、例えば病気(こころや身体ともに)、嗜癖(アルコールやギャンブルなどの依存症や摂食障害を含む)、不登校、介護者家族などが挙げられます。グループのメンバーは、問題を抱える当事者あるいはその家族であり、普段の活動を通じてエンパワーメントされる点にセルフヘルプグループの特質があります。

さて、当センターの活動内容についてみますと、上記のようなセルフヘルプグループの立ち上げや日常の運営の支援をしたり、リーダー研修(リーダーシップやコミュニケーション)、ピアサポート研修をしたり、シンポジウム、講演会を開催したりしています。また、日常的に電話相談に応じて課題を抱える人たちをセルフヘルプグループに繋いだり、数年ごとに兵庫県下のグループ名鑑を作成したりしています。今年度は 8 版目の名鑑の発行に向けて現在、準備中です。このグループ名鑑を初めて発行致します時には貴財団からの助成金を頂きました。15 年前のことでセルフヘルプグループという名称もなかなか理解を得にくい時代背景にありましたので、発行して初めてセルフヘルプグループの存在を知った方々も多く大変意義のある出版物となりました。

このように貴財団から助成金による支援を得たり、会館の会場利用においていつも便宜を図っていただき、私どもはまことに感謝しているところです。今後もご支援を得ながら一層、努力してまいります。当センターを含めて多くの市民活動へのさらなるご支援を賜りますようお願い申し上げます。



木口記念会館貸室紹介 「会議室 1・2・3」の巻



会館人気部屋の一つ！その秘密は…？

当館 3 階エレベーターホール前の「会議室」は、定員 12 名のやや小さめの部屋で、横並びに 3 部屋あります。

それぞれの扉には大きく 1・2・3 と数字が書かれ、真ん中の「会議室 2」とその左隣の「会議室 3」は可動式のパーティションで区切られていて 1 つの部屋としてもお使いいただけます。

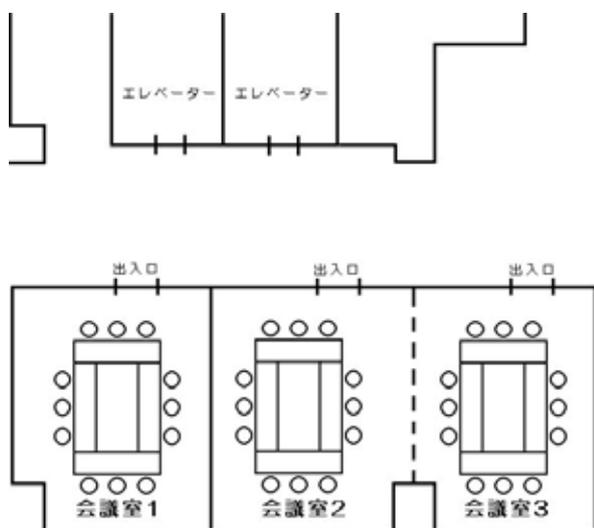
備え付けの備品は、長机、イス、ホワイトボードで小グループのミーティングに最適です。また、3 階すべてを使ったシンポジウムの分科会の会場やスタッフの控室にもお使いいただけます。先日開催した「あしや保健福祉フェア」では、成年後見人制度のパネル展と DVD 上映会をこの会議室を 3 部屋とも使い開催しました。

障がい者団体は利用登録をさせていただくと無料でお使いいただけますので、ぜひご利用ください。見学だけでも大歓迎です。

(文責 長濱)

木口記念会館受付事務所 ☎0797-35-5262

平面図



会議室 2・3 の間仕切りを外すことができます。

基本情報

面積 各 19㎡ 利用定員 各 12 名(着席)

備品 机 4 台 椅子 12 脚 ホワイトボード 1 枚(各室)

料金 (1 室料金)

午前 1500 円 午後 2000 円 夜間 2000 円

(障がい者団体やボランティア団体は減免あり)

ご予約 ご利用日の 2 ヶ月前

当会館は障がい者団体・ボランティア市民団体のための施設です。それ以外のご利用はお断りしております。

9・10・11・12月開催のイベントだより

秋空縁日

手仕事から生まれた作業所、東北被災地、フェアトレードの雑貨、天然酵母パン、美味しいお菓子などの出店が並びます。たのしいワークショップも盛りだくさんです。

日 時 平成27年10月10日(土) 11:30～16:30
 会 場 木口記念会館 1階多目的ホール
 入 場 無料
 主 催 特定非営利活動法人 one village one earth
 連絡先 ☎0798-66-2211

第8回芦屋市障がい児・者作品展

芦屋市内の障がい福祉事業所の方々による絵画・さをり織り・陶芸などの力作を展示します。

日 時 平成27年11月5日(木)～11月11日(水) 9:30～17:00
 会 場 木口記念会館 1Fと芦屋市保健福祉センター1F
 入 場 無料
 主 催 芦屋市障害者団体連合会
 連絡先 ☎0797-32-7530(芦屋市社会福祉協議会)

はまゆう創作作品展

精神に障がいを持たれている人たちが日々創作している絵画、立体作品等の芸術作品の展覧会を開催します。

日 時 平成27年12月2日(水)、3日(木) 10:00～15:30(予定)
 会 場 木口記念会館 1階多目的ホール
 入 場 無料
 主 催 社会福祉法人芦屋メンタルサポートセンター
 地域活動支援センター「はまゆう」
 連絡先 ☎0797-38-2562(はまゆう)

【会館からのお知らせ】

シルバーウィーク中の開館日

9月21日 月曜日 開館(9:30～17:00)
 9月22日 火曜日 開館(9:30～21:00)
 9月23日 水曜日 開館(9:30～21:00)
 9月24日 木曜日 臨時休館

木口記念会館だより 第17号

発行日 平成27年9月3日
 発行人 公益財団法人木口福祉財団
 連絡先 兵庫県芦屋市呉川町14-10
 木口記念会館

Tel 0797-35-5262 <http://kiguchi.or.jp>